



令和 8年 6月 / 日
午前・午後 4時 12分 受領
令和 8年 6月 1日

南山城村議会議長 梅本章一様

南山城村議会議員 土岐太郎

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 法令違反の放置 について	<p>保健福祉センター1階部分は、本来駐車が認められていない場所であるにもかかわらず、長年にわたり公用車等を駐車してきた。しかし今回、消防点検において問題であると指摘された。仮に当該場所を駐車場として継続利用する場合、屋内消火栓の設置などが必要となり、消防水利工事等を含め約3,000万円もの多額の費用が発生する。</p> <p>このため、法令違反状態を解消する措置として、南山城村および社会福祉協議会の公用車18台分の駐車場を、新たに約500万円の公費支出せざるを得ない状況となっており、行政における法令遵守意識の抜本的な改革が強く求められる事態になっている。</p> <p>そこで問う。 ①当該場所が法令に適合しない状態となったのは、いつからか。 ②これまで長期間にわたり是正されなかった理由は。 ③当時の責任者は誰か。</p>	村長
2. 約1,300万円を費 やしたむらづく りビジョンにつ いて	<p>計画づくりは、本来であれば職員が地域の実情を把握し、額に汗をかきながら村民の声を直接聞いて進めるべきものである。このたび、2026年度から2035年度までを対象とした第5次「むらづくりビジョン」が策定された。しかし、「役場が一生懸命つくってくれた」「村の実情をよく反映した良い計画ができた」といった声は、私の耳には一切届いていない。</p> <p>今回の計画策定業務はコンサルへ委託され、その委託費は1,287万円にのぼる。一方で、現在道の駅の社長を務める森本健次氏が計画策定に携わった第四次の計画策定費用は約90万円であり約14倍もの費用差が生じている。厳しい財政状況が続く中、限られた税金をどのように使うのかは極めて重要な問題である。</p> <p>そこで問う。 ①本業務を受託した業者名は？ ②1,287万円という高額な契約であり色々な業者があるなかで、一般競争入札をおこなっていないのは何故か。 ③第4次計画と比較して大幅な費用増となった要因は何か。</p>	村長
3. ゴールデン ウィーク期間中 の道の駅渋滞対 策について	<p>道の駅は最近、メディアでの露出が増え、それに伴い売上も大きく伸びているようである。多くの来訪者で賑わい、地域の活性化につながっていることは大変喜ばしいことである。</p> <p>一方で、ゴールデンウィーク期間中には、道の駅を利用する車両による大規模な渋滞が発生していた。5月4日には約2.4km、5月5日には北大河原トンネル付近まで約4kmに及ぶ車列が確認された。</p> <p>これほどの渋滞が発生すると、地元住民の日常的な移動にも支障を来し、緊急車両の通行にも影響を及ぼしかねない。地域住民の生活環境を守る観点からも、渋滞対策は重要な課題であると考えます。</p> <p>ゴールデンウィークなど来訪者が集中する期間に限り、小学校グラウンドを臨時駐車場として活用するなど、駐車場不足を緩和する対策を検討してはどうか。道の駅開設当初には小学校グラウンドを利用した事があると聞いているが、その経緯も含め、現在実施していない理由と今後の対応について問う。</p>	村長